

## 参考資料

### 目次

- ・意見交換の流れ ・・・ P 1

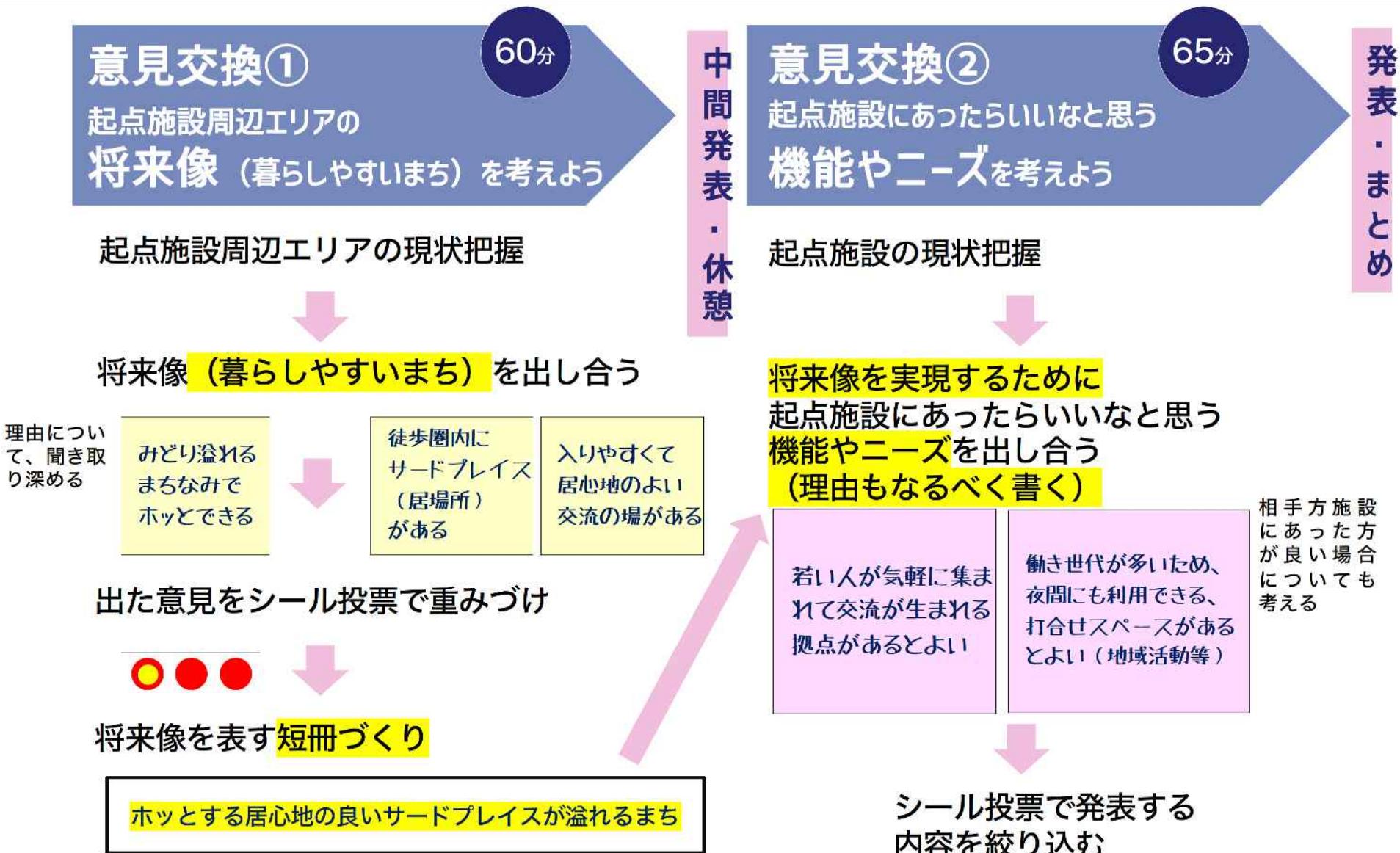
#### 意見交換①

- ・第2回ワークショップまとめ「魅力的な将来像」 ・・・ P 3
- ・地域の特徴 ・・・ P 4
- ・地形の特徴 ・・・ P 5
- ・土地利用の特徴 ・・・ P 6
- ・将来人口推計 ・・・ P 7
- ・人口推移・人口割合推移 ・・・ P 8
- ・人口動態マップ（15歳未満） ・・・ P 9
- ・人口動態マップ（15～64歳） ・・・ P 10
- ・人口動態マップ（65歳以上） ・・・ P 11
- ・交通アクセス（バス路線図） ・・・ P 12

#### 意見交換②

- ・第2回ワークショップまとめ「将来像に向けた公共施設の使い方を整理したアイデア」 ・・・ P 14
- ・岡上エリアの公共施設一覧 ・・・ P 15
- ・起点施設の紹介 ・・・ P 16

# 意見交換の流れ



# 意見交換①

## 第2回ワークショップまとめ「魅力的な将来像」

### 【麻生区】第2回ワークショップでまとめた「魅力的な将来像」

- ・経済的に余裕があり、地域でボランティアしている人が多いまち
- ・モノ・コト・スキル・時間などなんでもシェア！ニーズと解決策が意識せずにマッチングされ、共助で困りごとを解決しているまち
- ・多世代・異世代の交流を通じて、不安なく安心して生活できるまち
- ・災害に強いまち、備えているまち
- ・市街化調整区域の制約が緩和されて、農地内にレストランが建設できるようになった
- ・地元特産品を公共施設で販売
- ・誰でも集える居場所がある
- ・シニアと子どもが交流できる
- ・知識や経験を伝承することができる
- ・世代交代で若い人たちを中心に活気ある活動やアクションがされている
- ・世代関係なくみんなで助け合えるまち
- ・町内の公園で多世代が集まりながら流しそうめんやBBQなど地域活動ができている
- ・地域の人たちで気軽に交流できる場所がある
- ・合唱の発表を一緒にしながら楽しむ
- ・まずはテーマ型でつながりをつくり、地域に対して発表し、さらにビジネスに発展することでコミュニケーションが増えている

起点施設周辺における地域の  
将来像の意見交換に使用します。

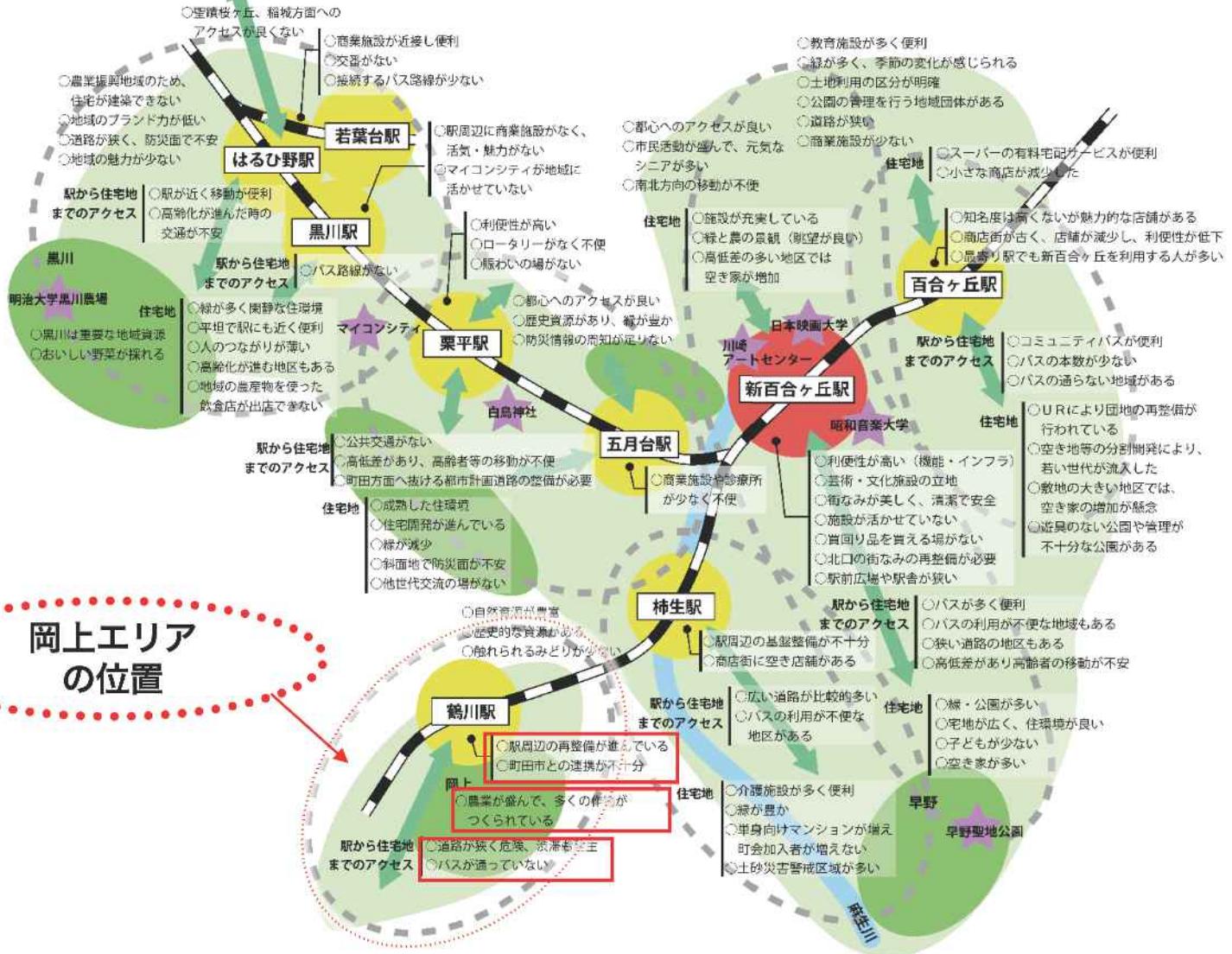
# 地域の特徴～麻生区～

参考資料

川崎市都市計画マスタープラン麻生区構想（平成31年3月改定版資料編より）



## 岡上エリアの位置

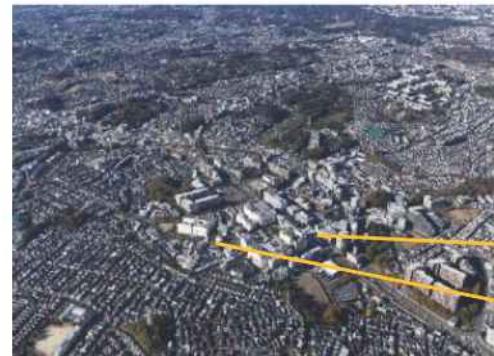


## 凡例

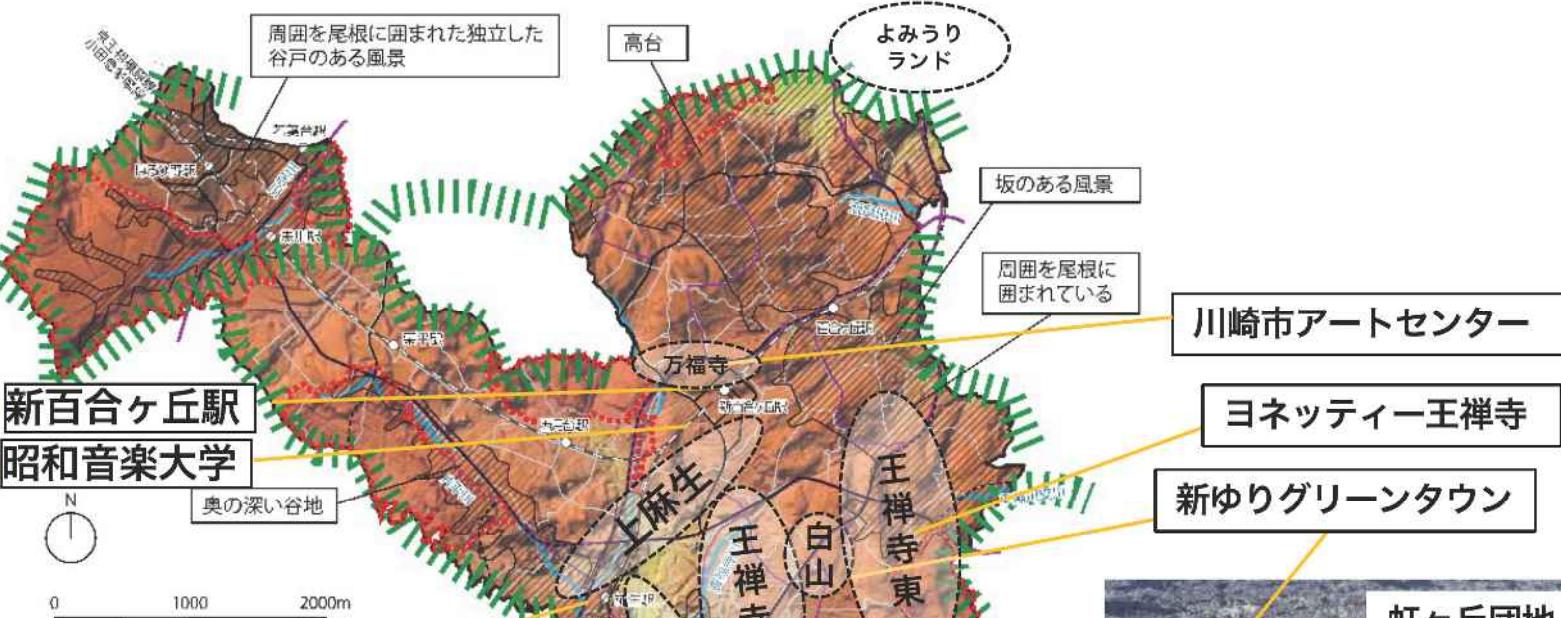
- 広域拠点 (Red circle)
- 身近な駅周辺 (Yellow circle)
- 駅からのアクセス (Green double-headed arrow)
- 丘陵部居住地 (Light green shaded area)
- 市街化調整区域 (Dark green shaded area)
- 河川 (Blue line)
- 地域資源等 (Purple star)
- 身近な生活圏 (Dashed grey circle)

# 地形の特徴～麻生区～

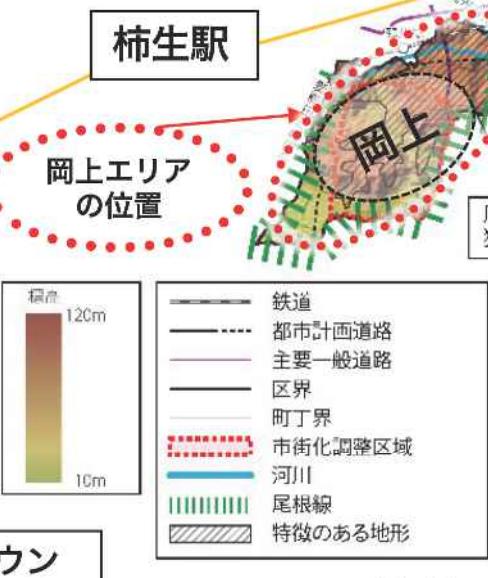
- ・麻生区は、多摩丘陵の東端に位置し、高低差があり、起伏に富んだ地形です。



新百合ヶ丘駅周辺の様子



柿生駅周辺の様子



新ゆりグリーンタウン



王禅寺東・虹ヶ丘周辺の様子

岡上エリア内の町名 **岡上、岡上1～6丁目**

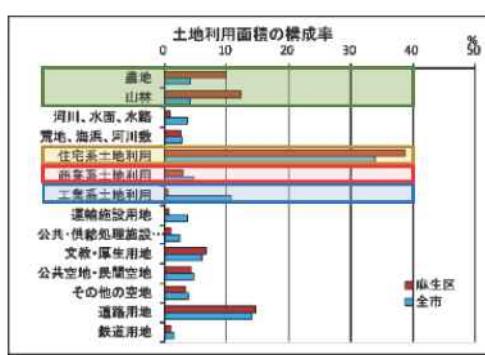
岡上1～6丁目は、令和3年11月22日～住居表示実施

**※図の町名はモデル地域（柿生・麻生・王禅寺中央地域）のみ表示しています。**

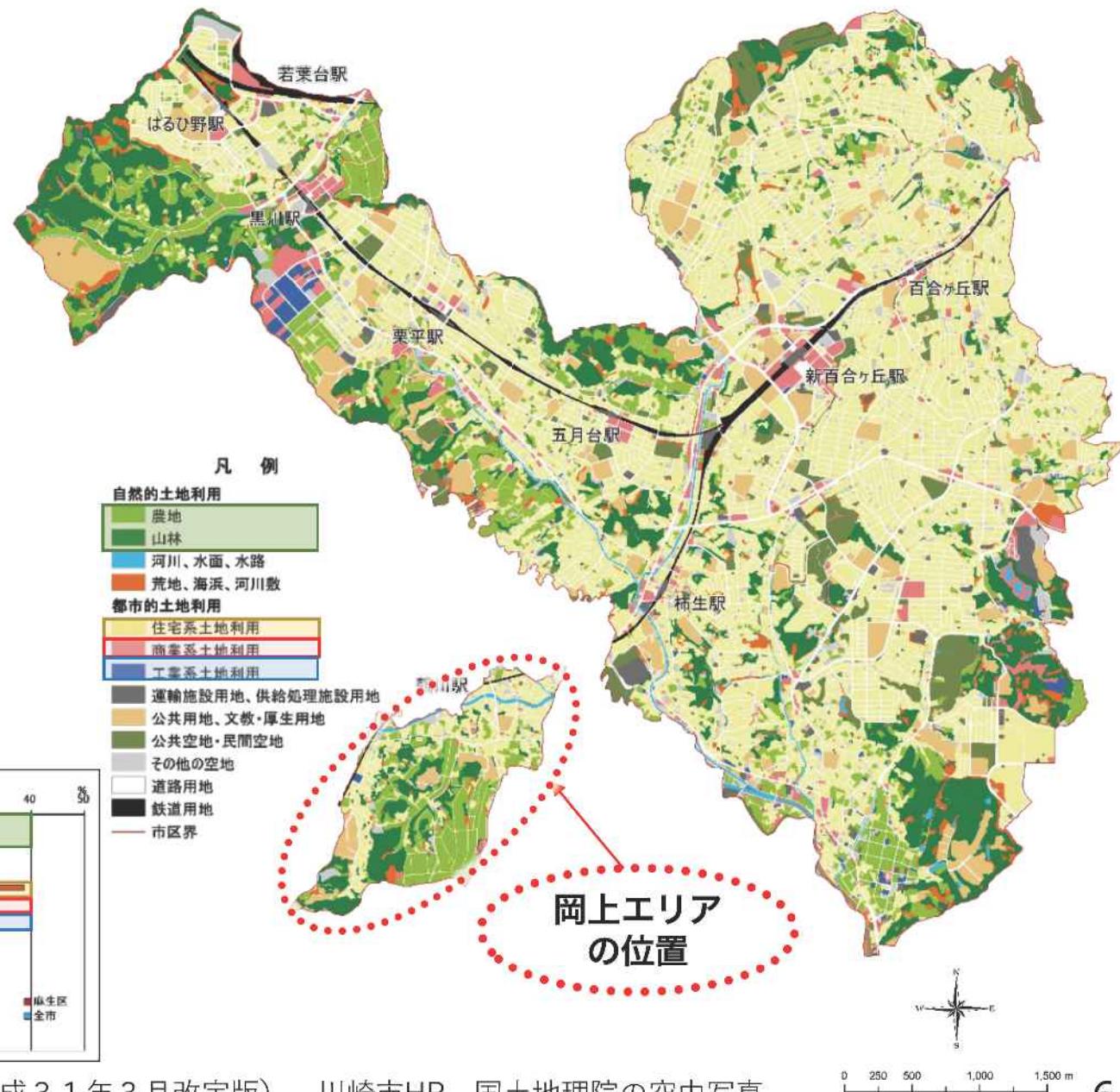
## 土地利用の特徴～麻生区～

- 麻生区の土地利用面積の構成をみると、全市平均と比べて農地や山林の割合が2倍以上となっており、住宅系土地利用の割合も高い状況にあります。商業系土地利用の割合は全市平均より低く、工業系土地利用の割合も非常に低い状況です。
- 区内には、多くのまとまった農地や山林が残されています。また、区の中心を除き市街地にも多数の小規模な農地が分散的に残されています。
- 新百合ヶ丘駅などの駅周辺、主要な道路の沿道などに商業系土地利用の集積が見られます。
- これらを除く場所の多くは住宅系土地利用で占められています。
- 岡上周辺では昭和50年代から西部の宅地化が進み、その後も鶴川駅周辺などで住宅地が増えています。また、中心部から南部にかけては市街化調整区域となっており、農業資源に恵まれています。

【昭和59年の岡上周辺の空中写真】



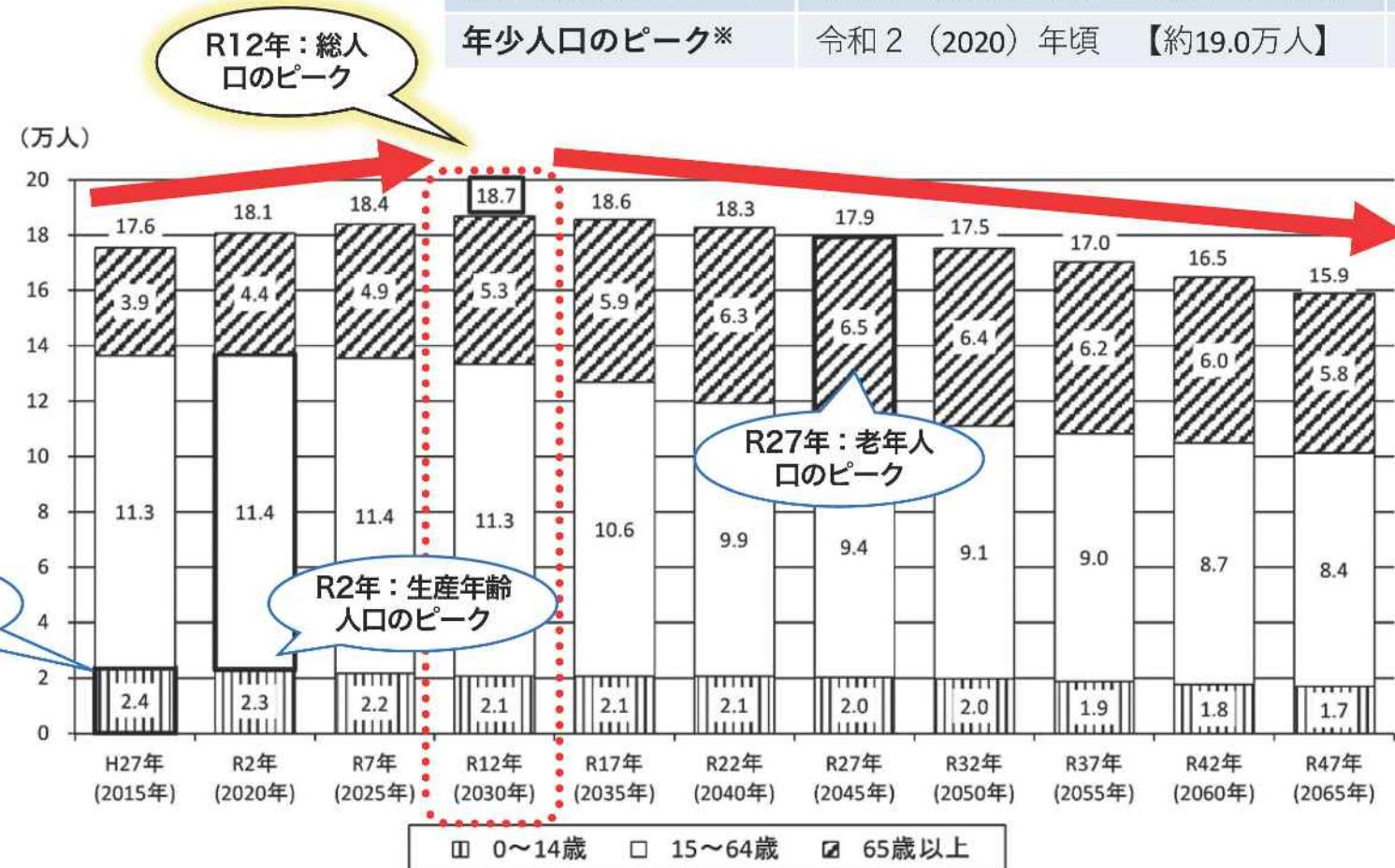
(参考) 川崎市都市計画マスタープラン麻生区構想(平成31年3月改定版)、川崎市HP、国土地理院の空中写真



## 将来人口推計～麻生区～

- ・麻生区の人口は**令和12（2030）年頃の約18.7万人をピーク**に、その後は減少過程への移行が想定されています。
- ・また、**市全体の推計と比べると、総人口のピークが同じで、老年人口、生産年齢人口、年少人口のピークが早いことが特徴です。**

項目	川崎市全体（【】は人口）	麻生区
総人口のピーク	令和12（2030）年頃 【約160.5万人】	令和12（2030）年頃
老年人口のピーク	令和32（2050）年頃 【約47.5万人】	令和27（2045）年頃
生産年齢人口のピーク	令和7（2025）年頃 【約106.0万人】	令和2（2020）年頃
年少人口のピーク*	令和2（2020）年頃 【約19.0万人】	平成27（2015）年頃

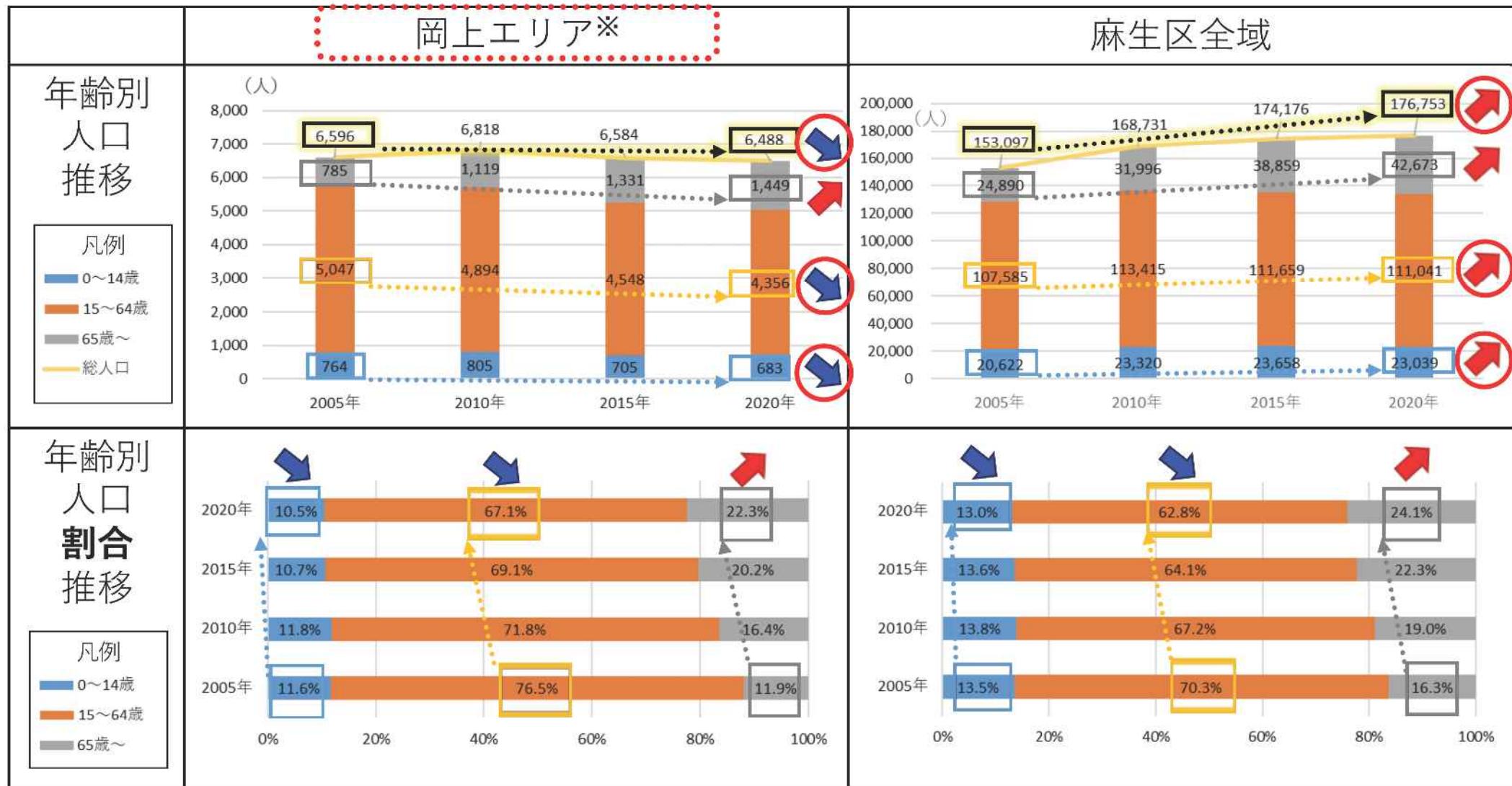


\*基準となる令和2（2020）年と  
平成27（2015）年及び  
推計期間の中での最大値

資料：令和4（2022）年2月川崎市総合計画第3期実施計画の策定に向けた将来人口推計（更新版）

## 人口推移・人口割合推移～麻生区～

- 「年齢別人口推移」をみると、岡上エリアは、総人口、**生産年齢人口（15～64歳）**、**年少人口（0～14歳）**が減少傾向（区全域では増）、**老年人口（65歳～）**は**増加傾向（区全域でも増）**となっています。
- 「年齢別人口割合推移」では、岡上エリアと区全域でほぼ同様の傾向を示しており、**老年人口（65歳～）**が**増加傾向**、**年少人口（0～14歳）**、**生産年齢人口（15～64歳）**が**減少傾向**となっています。



※岡上の町丁目を集計。

当該エリアの起点施設：麻生市民館岡上分館

## 人口動態マップ（15歳未満）～麻生区～

- 町丁目別の15歳未満の人口割合を見ると、**細山4・7丁目、万福寺3～6丁目、百合ヶ丘3丁目、高石6丁目、片平、白鳥、はるひ野**で割合が高くなっている一方で、**白山、虹ヶ丘**では低い割合となっています。
- 岡上エリアでは、一定の15歳未満の人口割合があることが確認できます。

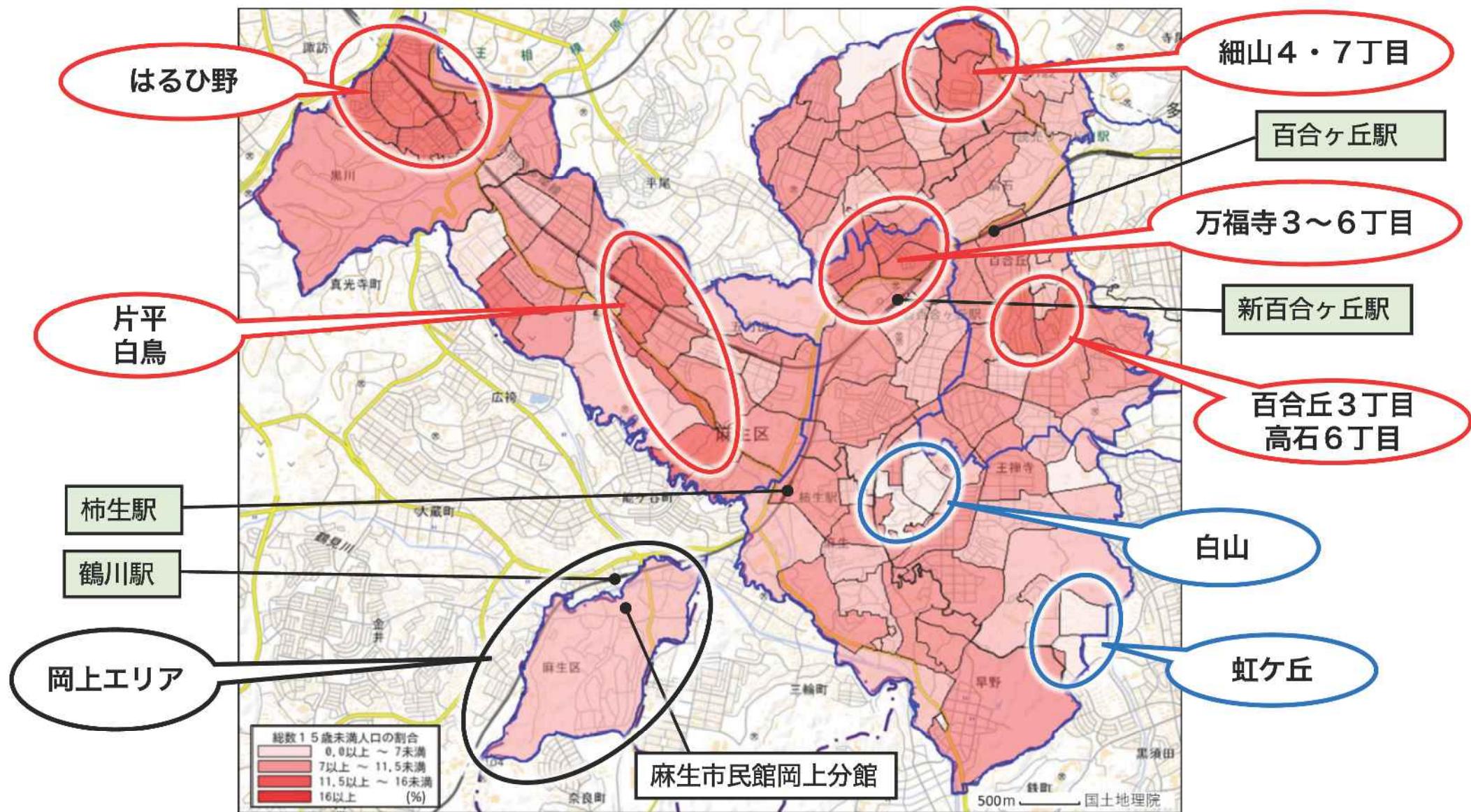


図 麻生区の町丁目別15歳未満の人口割合（令和2年国勢調査）【j STAT MAP】

## 人口動態マップ（15～64歳）～麻生区～

- 町丁目別の15～64歳の人口割合を見ると、万福寺2・3丁目、上麻生1丁目、五力田、白鳥、片平、栗木台、はるひ野で割合が高くなっている一方で、金程3・4丁目、千代ヶ丘7・9丁目、上麻生2丁目、王禅寺西2丁目、東百合丘、白山、王禅寺東、虹ヶ丘、下麻生、早野では低い割合となっています。
- 岡上エリアでは、一定の15～64歳の人口割合があることが確認できます。

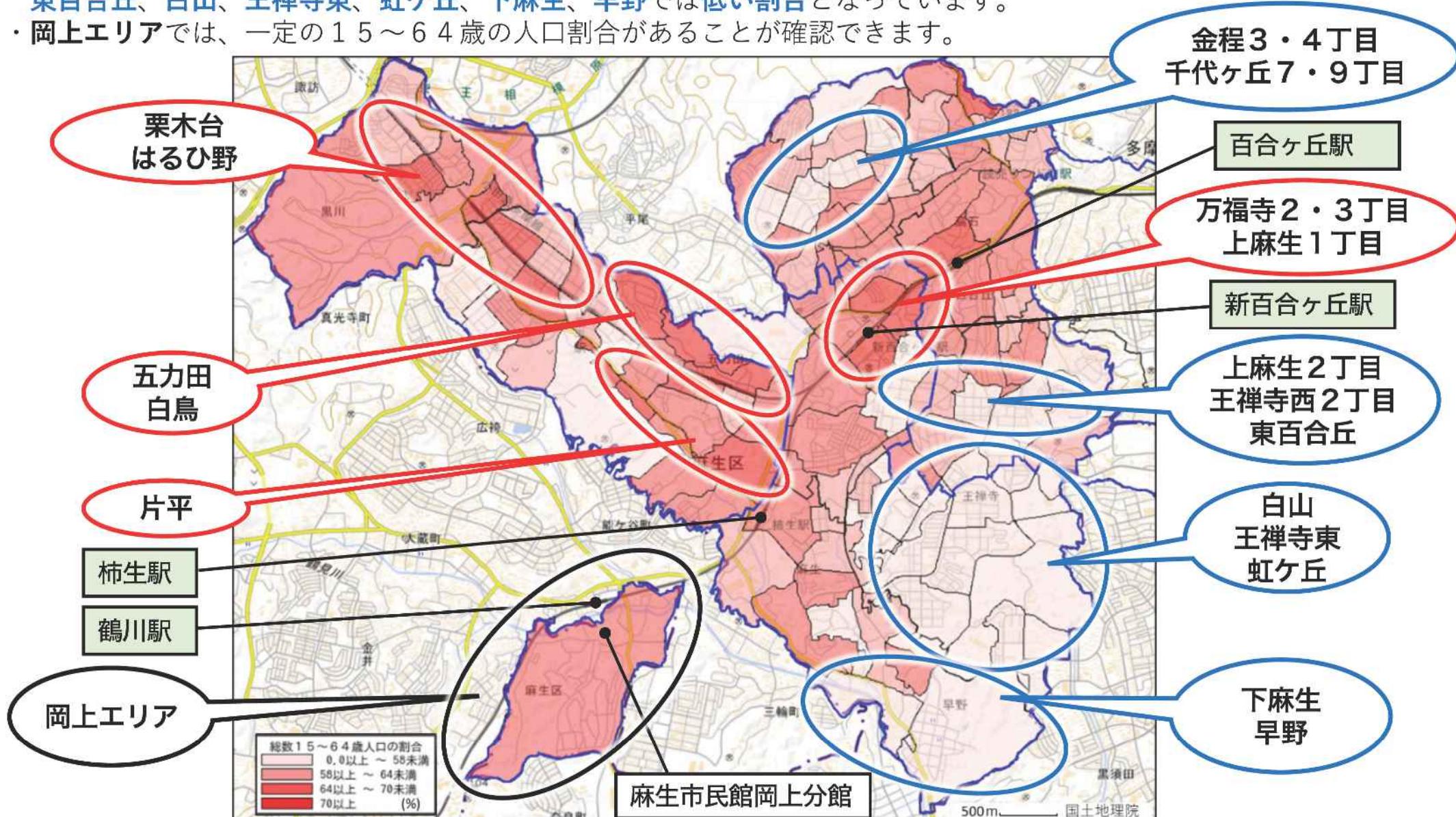


図 麻生区の町丁目別15～64歳の人口割合（令和2年国勢調査）【j STAT MAP】

## 人口動態マップ（65歳以上）～麻生区～

- 町丁目別の65歳以上の人団割合を見ると、**白山、王禅寺東、虹ヶ丘、下麻生、早野**でその割合が高くなっている一方で、**万福寺、上麻生1丁目、五力田、白鳥4丁目、片平、はるひ野**で低い割合となっています。
- 岡上エリアでは、一定の65歳以上の人団割合があることが確認できます。

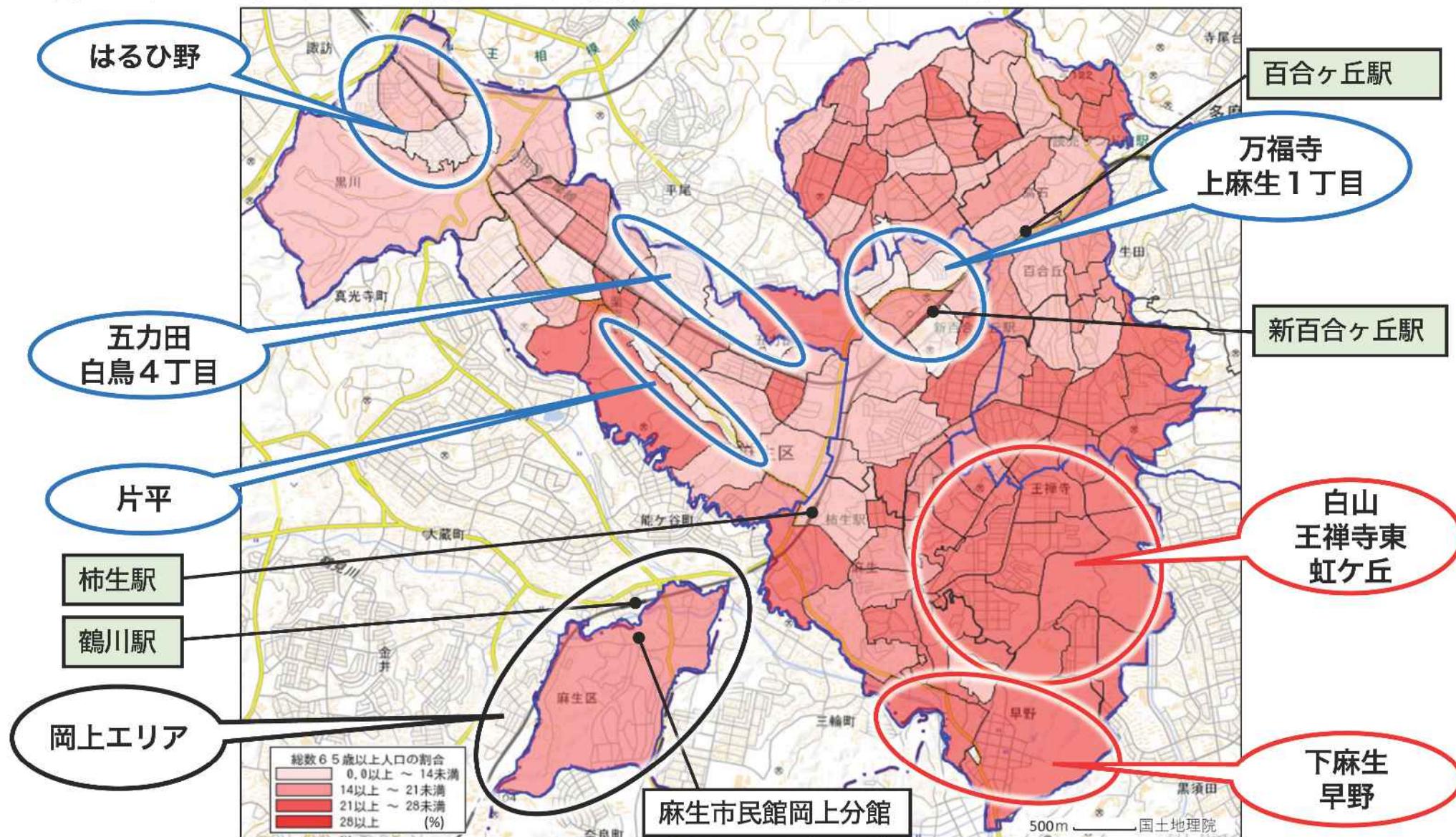


図 麻生区の町丁目別65歳以上の人団割合（令和2年国勢調査）【j STAT MAP】

# 交通アクセス（バス路線図）～麻生区～

●区役所HPより



## 意見交換②

## 【麻生区】第2回ワークショップまとめ 「将来像に向けた公共施設の使い方を整理したアイデア」

公共施設を持続的に運営するには、  
「小さくて多機能→自由度が高い」が大事

施設の利用年齢制限をとっぱらって皆が自由に  
利用できるように！

多様な用途が複合した新百合ヶ丘に行きたいと  
思える場所

これからは共助で地域をいきいきと！  
より元気に！  
「なんでもシェア」

市街化調整区域の農地に川崎市主導で公共施設  
を建てて麻生区を盛り上げよう！

新百合ヶ丘だと分かるシンボリックな場所

麻生区は移動大事！→手段+目的  
公共施設の新しいあり方→行くのではなく来て  
くれる  
ハコ→コト・サービス

アート×大学×農業×起業支援などをマッチング  
できるような機能のある施設で麻生ブランド  
を育っていく

公共施設の利用制限を緩和するため、  
①行政所管の連携②利用時間の延長③予約システムの改善などの公共施設の使いやすさ改善を  
実施する

団地をリノベーションして公共施設として活用  
する  
(新しく建てない)

麻生ブランドの野菜を育てていくために、農地  
を区(市)が貸しつけて農業を始めやすくする。  
農地やキャンプ場やグランピングなど宿泊を伴  
う農業アミューズメントの場をつくる

公共施設のアクセス・利便性を改善するため、  
バス停・コンビニ・スーパー・ATM・物流など  
ワンストップで利用できる多機能の場所になると良い

ワインや麻生区特産の野菜など地元特産品を公  
共施設を使って販売して広く皆が知れるよう  
に！

麻生図書館や百合ヶ丘2丁目のこども文化セン  
ターは老朽化しており建て替えてほしいが、ど  
うせ建てるなら図書館やこ文などの機能を集約  
した複合施設にしてほしい

公共施設で気軽に若い人や子どもが活躍できる  
ようにするために、消防署の壁面でボルダリング  
ウォールを設置し身近に感じる＆子どもの教育  
につなげる

# 岡上エリアの公共施設一覧 ~麻生区~

## 岡上エリアの公共施設一覧

川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】R5.3.31時点 ※築年数はR6.3.31時点

施設No.	大分類	施設名	所在地	概要	基礎データ（公共施設白書より）		
					延床面積（m <sup>2</sup> ）	建築年月日（築年数※）	年間利用者数（人）
8	消防施設	麻生消防団東柿生分団岡上班器具置場		・地域に密着した防災活動機関として、各消防署の管轄区域単位に設置されている消防団の活動拠点。消防団員の詰所、活動資器材置場、車庫等の役割。	79.68	1998/3/31 (築26年)	—
14	学校施設	岡上小学校		・創立：昭和62年4月1日 ・学級数14、児童数241人（令和5年5月1日時点）	4573.65	1987/3/26 (築37年)	—
27	市民活動・社会教育施設	麻生市民館岡上分館		・社会教育法に基づく地域に密着した公民館として設置し、施設提供事業や社会教育振興事業の実施を通じて市民の自発的・主体的な学習活動を支援している。	800.19	1978/3/31 (築46年)	17,396
35	福祉施設	岡上小学校 わくわくプラザ		・放課後や土曜日・長期休業期間などに、小学校施設を活用して、児童の安全な居場所及び遊びや生活の場を確保し、様々な文化・スポーツ活動などを通して、異なった年齢層の交流と仲間づくりを支援している。	221.36	2003/3/1 (築21年)	6,411
42	福祉施設	岡上こども文化センター（2階）		岡上老人いこいの家（1階）と合築 ・子どもの健全育成のため、利用者に対して遊びの指導や健全育成に資するサービスを提供している。児童福祉法上の児童館の位置付けであり、集会室、遊戲室、図書室等や事務執行に必要な設備を備えた施設。	329.85	1993/3/31 (築31年)	12,169
52	福祉施設	岡上老人いこいの家（1階）		岡上こども文化センター（2階）と合築 ・高齢者の教養の向上及びレクリエーション活動に関する事業の実施、利用者の自主活動に対する活動の場を提供している。各施設には、大広間、日常訓練動作室、クラブ室、談話室、浴室、静養室、事務室などを設置。	402.7	1993/3/31 (築31年)	6,567

## 麻生市民館岡上分館



和室

ピラティスやヨガの利用がある。座卓、座布団、鏡、ホワイトボードもあります。話し合いにも利用可能

玄関▼

事務室

学習室

和室

1 階

児童室

他室の利用に伴い、保育等で使用できるスペースです。空きがある場合は、保育等の目的でなくても他室を予約し、併せて使用することも可能です。

談話室

地域団体や利用者の打合せスペース

集会室

演劇団体、ダンス等の利用も可能です。

施設概要：社会教育法に基づく地域に密着した公民館として設置し、学習室や体育室等の施設の提供や様々な講座の実施を通じて市民の自発的・主体的な学習活動を支援している。

利用時間：午前9時～午後9時（休館日：第3月曜日（祝日の場合は翌日）・年末年始・設備点検日）

築年数：46年（R6.3.31時点）

年間利用者数：17,396人

（川崎市公共施設白書【令和4（2022）年度版】）

玄関▼

学習室

和室

1 階

児童室

バルコニー

集会室

図書室

体育室

2 階



図書室

9時～19時まで読書のほか、学習スペース等のために開放しています。



体育室

卓球・フォークダンス・太極拳・武道などの利用がある。

学習室

会議、学習以外にも音楽（小音量）団体、演劇団体等の利用も可能です。

2 階

